

## 閣議及び閣僚懇談会議事録

開催日時：平成30年7月27日（金）

10：02～10：13

開催場所：総理大臣官邸閣議室

出席者：安倍晋三 内閣総理大臣

麻生太郎 国務大臣（副総理，財務大臣，内閣府特命担当大臣）

野田聖子 国務大臣（総務大臣，内閣府特命担当大臣）

上川陽子 国務大臣（法務大臣）

河野太郎 国務大臣（外務大臣）

林芳正 国務大臣（文部科学大臣）

加藤勝信 国務大臣（厚生労働大臣，内閣府特命担当大臣）

齋藤健 国務大臣（農林水産大臣）

世耕弘成 国務大臣（経済産業大臣，内閣府特命担当大臣）

石井啓一 国務大臣（国土交通大臣）

中川雅治 国務大臣（環境大臣，内閣府特命担当大臣）

小野寺五典 国務大臣（防衛大臣）

菅義偉 国務大臣（内閣官房長官）

吉野正芳 国務大臣（復興大臣）

小此木八郎 国務大臣（国家公安委員会委員長，内閣府特命担当大臣）

福井照 国務大臣（内閣府特命担当大臣）

松山政司 国務大臣（内閣府特命担当大臣）

茂木敏充 国務大臣（内閣府特命担当大臣）

鈴木俊一 国務大臣

欠席者：梶山弘志 国務大臣（内閣府特命担当大臣）

陪席者：西村康稔 内閣官房副長官

野上浩太郎 内閣官房副長官

杉田和博 内閣官房副長官

横畠裕介 内閣法制局長官

閣議案件：別添案件表のとおり。

○一般案件 4件

○国会提出案件 72件

○政令 4件

○人事 4件

いずれも，案件表のとおり，決定，了解となった。

議事内容：

○菅国務大臣：ただ今から、閣議を開催いたします。

まず、閣議案件について、西村副長官から御説明申し上げます。

○西村内閣官房副長官：一般案件等について、申し上げます。まず、「サイバーセキュリティ戦略の変更」について、御決定をお願いいたします。本件は、サイバーセキュリティ基本法に基づき、サイバー空間に関する情勢の変化等を踏まえ戦略の変更を行うものであり、決定の上は、国会に報告するものであります。本件につきましては、後程、内閣官房長官及び鈴木大臣から御発言があります。

次に、「第7回アフリカ開発会議及び第3回野口英世アフリカ賞授賞式の開催」について、御了解をお願いいたします。本件につきましては、後程、外務大臣及び内閣官房長官から御発言があります。

次に、恩赦1件について、御決定をお願いいたします。復権を行うものであります。

次に、「厚生年金特例法の施行状況」に関する報告について、御決定をお願いいたします。本件は、同法に基づき、本年3月末までに年金記録の訂正の答申を行った事案等について、事業主の保険料の納付状況等を国会に報告するものであります。

次に、質問主意書に対する答弁書71件について、お手元の資料のとおり、御決定をお願いいたします。

次に、政令4件について、御決定をお願いいたします。まず、「持続可能性向上法の一部の施行に伴う関係政令の整備等政令」は、同法のうち、産前産後期間の保険料免除規定が来年4月1日から施行されることに伴い、国民年金法施行令等、関係政令の規定の整備等を行うものであります。

次に、「都市農地の貸借の円滑化に関する法律の施行期日令」は、同法の施行期日を本年9月1日と定めるものであり、「同法施行令」は、事業計画の認定に関する要件が緩和される者、特定都市農地貸付けの承認の基準等を定めるものであります。

次に、「家畜保健衛生所法施行令の一部を改正する政令」は、家畜保健衛生所がその事務を適切に行うため必要な基準として、家畜の保健衛生上必要な試験及び検査の信頼性を確保するために必要な措置がとられるものであることを追加するものであります。

次に、人事案件について、申し上げます。まず、野田総務大臣がロシア国政府要人との会談等のため30日から8月2日まで、河野外務大臣が日露外務・防衛閣僚協議及び東南アジア諸国連合関連外相会議出席等のため30日から8月8日まで、世耕経済産業大臣が世界経済フォーラム第4次産業革命センター視察等のため30日から8月4日まで、小野寺防衛大臣が日露外務・防衛閣僚協議出席等のため31日から8月3日まで、福井内閣府特命担当大臣が政策研修会参加等のため31日から8月1日まで、それぞれ海外出張等されますので、御了解をお願いいたします。

次に、財務省人事といたしまして、お手元に配布しております資料のとおり、承認することについて、御決定をお願いいたします。その主な内容は、財務事務次官に主計局長岡本薫明を充てるものであります。

次に、裁判官人事といたしまして、判事に任命するもの外6件について、御決定をお願いいたします。

次に、鷹取勇外689名の叙位、叙勲又は紺綬褒章等の授与について、御決定をお願いいたします。

次に、件名外案件について、申し上げます。「日米相互防衛援助協定に基づく高耐熱性ケース技術に係る共同研究に関する書簡」を米国との間に交換することについて、御決定をお願いいたします。本件は、当該共同研究に関する計画の実施のために必要な情報、装備及び資材を相互に提供し、必要な資金を共同して負担すること等について取り極めるものであります。なお、本日の書簡交換まで不公表といたしたいので、御了承をお願いいたします。

○菅国務大臣：次に、大臣発言がございます。まず、外務大臣。

○河野国務大臣：我が国は、来年8月28日から30日までの3日間、第7回アフリカ開発会議（T I C A D 7）を横浜にて開催する予定です。

T I C A D 7の開催に際しては、会議出席の各首脳に対して、国際儀礼に照らし相応の接遇を行うものとし、関係行政機関から必要な協力が得られるよう、閣僚各位の御協力をお願いします。

○菅国務大臣：次に、私から2件申し上げます。まず、第7回アフリカ開発会議（T I C A D 7）及び第3回野口英世アフリカ賞授賞式の開催について申し上げます。

ただ今、外務大臣から発言がありました。来年8月に開催する第7回アフリカ開発会議（T I C A D 7）の機会に、第3回野口英世アフリカ賞授賞式を実施する予定です。

野口英世アフリカ賞は、アフリカでの医療、保健、福祉の向上に情熱をもって携わる方々を顕彰することを通じて、アフリカの発展を支援する日本のイニシアティブです。

第3回野口英世アフリカ賞授賞式の開催に際しては、会議出席の各首脳に対し、国際儀礼に照らし相応の接遇を行うこととしており、関係行政機関から必要な協力が得られるよう閣僚各位の御協力をお願いいたします。

次に、「サイバーセキュリティ戦略の変更」について申し上げます。

近年、サイバー空間と実空間の一体化の急速な進展に伴い、サイバー攻撃の脅威が一層深刻化しております。

サイバーセキュリティの確保は、成長戦略の基盤であるだけでなく、国家の安全保障・危機管理の観点からも極めて重要であり、この戦略は、その確保に万全を期するための方針を盛り込んでいます。

我が国のサイバーセキュリティの強化のためには、産学官民の更なる連携を図りつつ、内閣サイバーセキュリティセンターを中心に政府一丸となった取組を着実に実施することが必要不可欠であり、関係閣僚の皆様には特段の御尽力・御協力をいただきますようお願いいたします。

○菅国務大臣：次に、鈴木大臣。

○鈴木国務大臣：2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の成功には、

サイバーセキュリティの確保が不可欠であり、本日決定されたサイバーセキュリティ戦略を踏まえ、オリンピック・パラリンピック担当大臣として、サイバーセキュリティ対策を積極的に進めてまいります。

また、サイバーセキュリティ戦略本部の副本部長として、政府全体として必要な予算や人員の確保を図りつつ、内閣サイバーセキュリティセンターを中心に、関係機関の一層の能力強化、各府省庁間の総合調整を着実に進めてまいります。

○菅国務大臣：次に、内閣総理大臣から御発言がございます。

○安倍内閣総理大臣：野田大臣ほか4人の大臣は、それぞれ海外出張等いたしますが、その不在中、梶山大臣を総務大臣の臨時代理及び男女共同参画及びマイナンバー制度担当大臣の事務代理に、茂木大臣を外務大臣の臨時代理に、松山大臣を経済産業大臣の臨時代理及び原子力損害賠償・廃炉等支援機構担当大臣の事務代理に、菅内閣官房長官を防衛大臣の臨時代理に、中川大臣を沖縄及び北方対策、消費者及び食品安全並びに海洋政策担当大臣の事務代理に、それぞれ指定又は命じることといたします。

○菅国務大臣：これをもちまして、閣議を終了いたします。

引き続き、閣僚懇談会を開催いたします。厚生労働大臣から御発言がございます。

○加藤国務大臣：7月25日に、受動喫煙対策を徹底するための「健康増進法の一部を改正する法律」が公布されました。

この改正法により、行政機関は来年夏頃に「敷地内禁煙」となりますが、行政機関として国民に範を示すため、執務室内の禁煙や現存する屋内の喫煙室の撤廃など、改正法に沿った対応をできる限り早期に行っていただくようお願い申し上げます。また、所管団体等に対して、改正法の周知徹底についての御協力をお願い申し上げます。

「望まない受動喫煙」のない社会の実現に向けて、関係府省の連携の下、全力で取り組む必要があると考えておりますので、引き続き御協力をお願い申し上げます。

○菅国務大臣：なお、海外出張された厚生労働大臣の帰朝報告は、お手元の資料のとおりです。

ほかに御発言はございますか。林大臣。

○林国務大臣：7月24日火曜日、佐野前文部科学省科学技術・学術政策局長が受託収賄容疑で起訴されました。また、7月26日木曜日、川端前文部科学省国際統括官が収賄容疑で逮捕されました。

国家公務員に対する国民の厳しい眼が注がれている中、行政に対する国民の信頼を大きく損なう事態に立ち至っていることは、誠に遺憾なことであり、各位に深くお詫び申し上げます。

現在、文部科学省としては、捜査に全面的に協力しつつ、事実関係の確認に基づいて適切に対処していくこととしております。

文部科学省としては、この事態を深刻に受け止め、再びこのような事態が生じないよう、綱紀の粛正を徹底するとともに、行政に対する国民の信頼回復に向けて全力を挙げてまいります。

○菅国務大臣：ほかに御発言はございますか。世耕大臣。

○世耕国務大臣：本日は夏休みに入って初めてのプレミアムフライデーでございます。

Jリーグや吉本興業が全国でイベントを展開します。また、全国のデパートで、同時にサマーバーゲンを展開することになっております。

閣僚の皆様におかれても、今日は少し早めに帰っていただいて、商店等にお立寄りいただき、特に豪雨被害を受けている被災地の産品等を御購入いただければと思います。

○菅国務大臣：ほかに御発言はございますか。

無いようですので、以上をもちまして、閣僚懇談会を終了いたします。

閣 議 案 件

( 平成30年 )  
( 7月27日 ) ( 金 )

◎一般案件

資 料  
あ り

○サイバーセキュリティ戦略の変更について  
( 決定 ) ( 内閣官房 )

〃 ○第7回アフリカ開発会議 ( T I C A D 7 ) 及び  
第3回野口英世アフリカ賞授賞式の開催について  
( 了解 ) ( 外務省・内閣府本府 )

資 料  
な し

☆恩赦について ( 決定 ) ( 内閣官房 )

◎国会提出案件

資 料  
あ り

○厚生年金保険の保険給付及び保険料の納付の特例  
等に関する法律の施行状況に関する報告について  
( 決定 ) ( 厚生労働省 )

〃 ○ { 1. 参議院議員牧山ひろえ ( 立憲 ) 提出 I R 実施  
法案とギャンブル依存症対策に関する質問に  
対する答弁書について ( 決定 )  
( 特定複合観光施設区域整備推進本部 )

〃 ○ { 1. 参議院議員牧山ひろえ ( 立憲 ) 提出カジノ解  
禁の必要性と I R 実施法案の制度設計に関す  
る質問に対する答弁書について ( 決定 )  
( 同上 )

1. 参議院議員牧山ひろえ ( 立憲 ) 提出「カジノ  
を中核とする統合型リゾート ( I R )」の事  
業の実施に関する質問に対する答弁書につい  
て ( 決定 ) ( 同上 )

1. 衆議院議員篠原豪 ( 立憲 ) 提出国連 P K O に  
おける我が国の指揮権に関する質問に対する  
答弁書について ( 決定 ) ( 内閣府本府 )

1. 衆議院議員篠原豪 ( 立憲 ) 提出武力行使容認  
決議に基づく国連 P K O への自衛隊派遣に関  
する質問に対する答弁書について ( 決定 )  
( 同上 )

1. 衆議院議員高木錬太郎（立憲）提出会計検査院法第30条の2の規定に基づく報告書「各府省庁の災害関連情報システムに係る整備、運用等の状況について」に関する再質問に対する答弁書について（決定）（内閣府本府）
1. 衆議院議員井出庸生（無）提出我が国の平和主義と自衛隊の国連PKOへの派遣に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 衆議院議員城井崇（国民）提出地方公共団体における持続可能な開発目標（SDGs）の達成に向けた取組の推進に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 参議院議員福島みずほ（希会）提出日本年金機構の情報連携と業務委託並びにマイナンバーの利用と個人情報保護に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 参議院議員薬師寺みちよ（無ク）提出障害者差別解消法施行後の現状に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 参議院議員牧山ひろえ（立憲）提出公正な行政を担保するための情報公開と公文書管理の在り方に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 衆議院議員松平浩一（立憲）提出プロファイリングに関する再質問に対する答弁書について（決定）（個人情報保護委員会）
1. 衆議院議員松平浩一（立憲）提出サードパーティクッキーの発行及び利用に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 衆議院議員松平浩一（立憲）提出一定事業者への個人情報の膨大な蓄積に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 衆議院議員もとむら賢太郎（無会）提出消費者行政新未来創造オフィスに関する質問に対する答弁書について（決定）（消費者庁）

1. 衆議院議員逢坂誠二（立憲）提出国際海底ケーブルの保護についての法制に関する質問に対する答弁書について（決定）（総務省）
1. 衆議院議員松原仁（無）提出東京オリンピック・パラリンピック競技大会開催時の入国拒否に関する質問に対する答弁書について（決定）（法務省）
1. 衆議院議員松原仁（無）提出「共同親権」制度の導入に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 衆議院議員もとむら賢太郎（無会）提出外国人労働者の受入れに関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 参議院議員糸数慶子（沖縄）提出無期懲役に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 参議院議員糸数慶子（沖縄）提出2009年の法務省保護局長通達による無期刑受刑者の仮釈放審理に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 参議院議員福島みずほ（希会）提出死刑制度における手続き的問題に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 衆議院議員篠原豪（立憲）提出「旧テロ特措法」の位置付けに関する質問に対する答弁書について（決定）（外務省）
1. 衆議院議員篠原豪（立憲）提出安倍総理が進める「新しいアプローチ」に基づく北方領土・平和条約締結交渉に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 衆議院議員篠原豪（立憲）提出米軍属の範囲に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）

1. 衆議院議員松原仁（無）提出ポルトガル語圏諸国共同体（CPLP）オブザーバー国としての世界戦略とポルトガル語を国連の公用語に推挙することに関する質問に対する答弁書について（決定）（外務省）
1. 参議院議員石上俊雄（民主）提出我が国製造業の事業環境改善に資する税制・経済連携に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 参議院議員福島みずほ（希会）提出安倍総理と米国カジノ企業トップとの接触に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 参議院議員藤末健三（国声）提出イラクのクルド人地域に住むヤジディ教徒への支援に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 衆議院議員松原仁（無）提出安全保障上機微な技術に接する者の採用に関する質問に対する答弁書について（決定）（文部科学省）
1. 衆議院議員城井崇（国民）提出新しい大学入学共通テストへの英語民間試験の記述式問題の導入に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 衆議院議員城井崇（国民）提出新しい大学入学共通テストへの英語民間試験の導入に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 衆議院議員城井崇（国民）提出新しい大学入学共通テストへの英語民間試験導入に関する公正性、公平性の担保に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 衆議院議員城井崇（国民）提出芸術文化の創造性を活かした都市再生の試みの推進に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）

1. 衆議院議員井出庸生（無）提出大学入学共通テストの英語試験に関する質問に対する答弁書について（決定）（文部科学省）
1. 衆議院議員もとむら賢太郎（無会）提出教職員の部活動顧問に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 衆議院議員もとむら賢太郎（無会）提出学校における熱中症対策に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 参議院議員川田龍平（立憲）提出私立大学研究ブランディング事業の選定と選定された大学の事業継続可能性についての評価に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 参議院議員川田龍平（立憲）提出若者のセックスを真剣に考えることに関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 参議院議員川田龍平（立憲）提出文部科学省の動物実験基本指針の運用に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 衆議院議員山井和則（国民）提出働き方改革法案に対する附帯決議を踏まえた労働政策審議会での議論と、深刻な過労死の現状の把握等に関する質問に対する答弁書について（決定）（厚生労働省）
1. 衆議院議員もとむら賢太郎（無会）提出企画業務型裁量労働制に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 衆議院議員阿部知子（立憲）提出医療機関における診療記録等個人情報の開示に関する再質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 参議院議員吉川沙織（立憲）提出包括委任規定を設けようとする内閣提出法律案に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 参議院議員伊藤孝恵（民主）提出植物油脂の安全性に関する再質問に対する答弁書について（決定）（同上）

1. 参議院議員伊藤孝恵（民主）提出コレステロール値と疾病に関する再質問に対する答弁書について（決定）（厚生労働省）
1. 参議院議員田村智子（共）提出学習支援費の制度見直しが有子世帯の生活保護受給に与える影響に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 参議院議員川田龍平（立憲）提出バイオシミラーなどバイオ製品にかかる政府の施策に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 参議院議員川田龍平（立憲）提出後発医薬品の安定供給と医薬品製造販売業者の製造継続にかかる責任に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 参議院議員藤末健三（国声）提出児童虐待防止対策に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 参議院議員石上俊雄（民主）提出ワーク・ライフ・バランス実現に向けた施策に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 参議院議員石上俊雄（民主）提出全ての労働者の均等・均衡処遇の実現に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 参議院議員薬師寺みちよ（無ク）提出精神科医療における身体拘束の実態に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 参議院議員牧山ひろえ（立憲）提出最低賃金の水準を見直す必要性に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 参議院議員川田龍平（立憲）提出改正農薬取締法の運用に関する質問に対する答弁書について（決定）（農林水産省）
1. 参議院議員小川勝也（立憲）提出改正農薬取締法の施行並びにその方法に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）

1. 衆議院議員山崎誠（立憲）提出放射能被害による損害賠償の考え方に関する質問に対する答弁書について（決定）（経済産業省）
1. 衆議院議員松平浩一（立憲）提出日米原子力協定延長と核燃料サイクルに関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 衆議院議員宮川伸（立憲）提出原発輸出に関する再質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 衆議院議員松原仁（無）提出わが国の排他的経済水域である小笠原諸島・南鳥島沖に存在する莫大なレアアース（ジスプロシウム，テルビウム，イットリウム，ユウロビウム等を含む希土類）の発見に関連し，日本国が新時代の海洋大国として発展を遂げるための国家戦略に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 参議院議員石上俊雄（民主）提出付加価値の適正循環に向けた環境整備に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 参議院議員石上俊雄（民主）提出東京電力株式会社福島第一原子力発電所事故対応の着実な推進に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 衆議院議員櫻井周（立憲）提出SNSにおけるデマへの対処に関する質問に対する答弁書について（決定）（国土交通省）
1. 衆議院議員もとむら賢太郎（無会）提出自転車保険の加入に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 参議院議員福島みずほ（希会）提出「近畿財務局処分依頼案件の状況について」と題する文書に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）

1. 衆議院議員松原仁（無）提出リサイクル資源化事業に関する質問に対する答弁書について（決定）（環境省）
1. 衆議院議員もとむら賢太郎（無会）提出米軍厚木基地の騒音問題に関する質問に対する答弁書について（決定）（防衛省）
1. 参議院議員山本太郎（希会）提出「平成30年7月豪雨」に対する安倍内閣の認識と初動対応に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 参議院議員福島みずほ（希会）提出「赤坂自民亭」における小野寺防衛大臣による自衛隊への指示をめぐる説明に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 参議院議員青木愛（希会）提出陸上自衛隊オスプレイの整備計画に関する第3回質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 参議院議員井上哲士（共）外1名提出米軍経ヶ岬通信所のXバンドレーダー不停波による救急へり遅延に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）

#### ◎政 令

資料あり  
あ

- 公的年金制度の持続可能性の向上を図るための国民年金法等の一部を改正する法律の一部の施行に伴う関係政令の整備等に関する政令（決定）（厚生労働省）
- 〃 ○都市農地の貸借の円滑化に関する法律の施行期日を定める政令（決定）（農林水産省）
- 〃 ○都市農地の貸借の円滑化に関する法律施行令（決定）（同上）
- 〃 ○家畜保健衛生所法施行令の一部を改正する政令（決定）（同上）

◎人 事

- 資料なし ☆総務大臣野田聖子外4名の海外出張等について  
（了解）
- 資料あり ○各府省幹部職員の任免につき，内閣の承認を得る  
ことについて（決定）
- 資料なし ☆尾島 明外89名を判事等に任命し，判事大島隆  
明外2名を願に依り免ずることについて（決定）
- 資料あり ☆元警視長鷹取 勇外689名の叙位，叙勲又は紺  
綬褒章等授与について（決定）

[○署名あり ☆署名なし]

件名外案件

〔平成30年〕  
〔7月27日〕（金）

◎一般案件

資料あり ○日本国とアメリカ合衆国との間の相互防衛援助協定に基づく高耐熱性ケース技術に係る共同研究に関する書簡の交換について（決定）（外務省）

〔○署名あり ☆署名なし〕